東陽中だより

教育目標　～明日を拓く～
・豊かな心　・活きた知性　・たくましい体
発行責任者　小野寺　憲治
文　　責　佐々木　正道
発行日　平成２８年９月３０日

学校祭の成果と反省を活かして前へ

東陽中学校長　小野寺憲治

学校祭テーマ「千載一遇～今日という日を楽しんで～」の下，３週間に及ぶ準備，練習を経て本番を迎えました。

開閉会式でも話しましたが，特に全学級の合唱への取組が素晴らしく，それは生徒の振り返っての作文や反省からも読み取ることが出来ました。当初は，男子パートの声が小さいことや全体が今一歩頑張りに欠けるなど様々な課題が山積していましたが，少しずつ学級の力で解決していく過程が見られ頼もしく感じました。そして本番は学級全員の力が一つになり美しいハーモニーが会場一杯に溢れ感動に包まれました。地域・保護者の多くの方々から多くのお褒めの言葉をいただきました。どの学級も大変素晴らしかったのですが，コンクール形式なので優劣をつけなければなりません。審査は混迷を極めました。その結果，見事金賞を獲得した３年２組，２年２組，１年１組の皆さんおめでとうございます。仲間を信じ心一つに歌っている姿は素晴らしくレベルの高い合唱を創り上げました。また，金賞を逃した学級も素晴らしかったです。金賞を逃しても個々の頑張りは自らを大きく成長させるものとなりました。それが行事の一番の目的でもあるのです。他に，１年生は，アニメを題材としたテーマ展示を行い，大きなスケールで工夫を凝らしたちぎり絵を完成させ，仲間と協力して創り上げることの楽しさや喜びを学びました。２年生の舞台発表は東陽大サーカスでした。ピエロ，一輪車，皿回し，跳び箱，雑伎団など，本物を目指して頑張りました。そして最後に全員でタップダンスを踊りました。３年生は，ハイスクールミュージカルです。生徒の感想には昨年の”天使にラブソングを２”を上まわる凄いものが出来たと表現しているものもありました。限られた時間でしたが素晴らしいものを完成させ，楽しく観覧させてもらいました。子ども達の感想からもその充実感が読み取れました。

他には，支援学級の販売実習，授業で作成した作品展示，装飾係による校内装飾など前日ぎりぎりまでかかって仕上げました。そして恒例となっているＰＴＡバザーも行われました。

学校祭を通して培った成果を是非今後の学校生活に活かし，日々の積み重ねを大切にしてもらいたいと考えます。そして１，２年生は，この伝統を引継ぎ来年に結びつけましょう。

ご参観頂きました地域・保護者の皆様に，心からお礼と感謝を申し上げます。

第１学年左から
学年合唱指揮者
学年合唱伴奏者
最優秀指揮者賞
最優秀伴奏者賞

〈福家　悠馬くん〉

〈巻　小都寧さん〉

〈齋藤美彩季さん〉

〈小川　純加さん〉

第２学年左から
学年合唱指揮者
学年合唱伴奏者
最優秀指揮者賞
最優秀伴奏者賞

〈中村　愛彩さん〉

〈佐藤　舞雪さん〉

〈中村　愛彩さん〉

〈片山　倫花さん〉

第３学年左から
学年合唱指揮者
学年合唱伴奏者
最優秀指揮者賞
最優秀伴奏者賞

〈小寺萌々夏さん〉

〈齋藤万璃菜さん〉

〈畠山　美優さん〉

〈中林ひよりさん〉